

目標達成計画

事業所名 グループホームすまいる

作成日 : 令和6年1月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 令和2年2月を最後に運営推進会議が、 休止されていた為状況報告ができてい なかった点や、意見聴取ができる関係づ くりが出来ていなかった点	運営推進会議ができるようになりましたが 今後感染症等で開催中止が起きた場合は 利用者の現況やサービス提供状況を お知らせして、広く意見を求め運営に反映 して行く。	運営推進会議での利用者様家族の意見の尊重 面会時に利用者様の現状をお話して意見を賜りサービスに反映 して行く。 問題が起きた時は連絡をとり速やかに解決の方向にもって行く。 具体的なサービスの要望を伺う。	12ヶ月
2	10	○運営に関する利用者、家族等の意見の反映	利用者や家族の意見を聞き、運営に反映 出来るようにする。	運営推進会議での意見をしっかり取り入れる。 面会に来所された時は、ホームでの生活をお話して意見を頂く それを職員全員が共有する。	12ヶ月
3	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良くなるための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイデア を反映し、現状に即した介護計画を作成 する。記録との連動	介護計画のサービス内容と日々の記録を 連動するようにする。	モニタリングとカンファレンスによるサービス計画書に基づき 現状を把握して記入する。 今出来ている事を持続していけるようなケアを考える。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。